

土砂災害関連技術講習会を開催しました

令和7年11月14日（金）、秋田市パーティギャラリーイヤタカにおいて技術講習会を開催しました。

参加者はボランティア協会員及び賛助企業会員の技術者38名でした。

今年は、秋田県砂防ボランティア協会がNPO法人設立から20周年に当たり、その記念講演として開催しました。

秋田県建設部河川砂防課 課長 高杉 英幹 様より「20周年の振り返りと最近の話題」という演題でご講演を頂きました。秋田県砂防ボランティア協会の活動状況の紹介や、20年間の砂防関係の出来事について説明して頂きました。

また、秋田大学名誉教授 林 信太郎 様より「秋田県の活火山について（噴火災害と土砂災害）」という演題でご講演を頂きました。噴火災害と土砂災害との密接な関係や、日本における噴火災害に伴う「火山泥流」「火砕流」「岩屑なだれ」等の発生に関する説明のほか、模型による臨場感ある噴火と「火山泥流」発生状況の実演して頂きました。

この20年間の砂防関係の出来事と最近の話題の紹介、火山噴火の想像を絶するエネルギーによる土砂災害の発生等、20周年記念に相応しい貴重な講演内容であり、講習会参加者が興味深く聴講し、有意義な講習会になったと感じております。



小松理事長あいさつ



高杉 英幹 氏



林 信太郎 氏



火山噴火実験状況



聴講状況